

# 電機・情報ユニオン

2021年11月10日 第122号

発行 電機・情報ユニオン

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

## NECは伊草さんを職場に戻せ



10月27日(水) NEC本社前での要請行動

伊草貴大さんが不当解雇されてから3周年。10月27日(水)にNEC本社に対して、10月29日(金)にシャープNECディスプレイソリューションズ(SNDS)湘南テクニカルセンター(中谷久嗣社長が常駐)に対して伊草さんの不当解雇撤回を求める要請行動を行いました。

明日からでも働けます  
伊草さん訴える

27日のNEC本社の社前  
要請行動には、全労連、東

京地評をはじめ39人が参加し、NECに不当解雇撤回の決断を迫りました。NECOBの松平晃さんによる勝利をよぶトランプペックト演奏でスタート。主催者あいさつを行った電機・情報ユニオンの米田徳治中央執行委員長は、伊草さんの休職からの復職が中谷社長と私とのトップ会谈で実現寸前であったが、NEC3000人黒字リストとの関連で不当解雇されたことを報告し、「たまたまを強め、全国の仲間の支援を受けて、伊草さんを一日も早く職場に戻す」と訴えました。



不当解雇撤回を訴える伊草さん

全労連の清岡弘一副議長は、コロナ禍で解雇・雇止めに関する労働相談が全労連に多く寄せられ、その多くはハラスメントを伴っていることを報告し、「伊草さんに対する違法行為や不当解雇は酷い人権侵害。伊草さんだけの問題にとどまらない、すべての労働者に関わる問題だ」と、東京地評の荻原淳議長は「拉致事件から6年、不当解雇から3年が経過した。NECDSが青年労働者・伊草さんの貴重な時間を奪ったことに対して、断固として抗議する」と訴えました。決意表明に立った伊草さんは「受診した医者はみんな復職可能と言っているのに、医学に素人である会社人事のみが復職不可と言っています。しかも、会社は病名さえ特定できず、治し方も知らないと言っています。このような暴論は許されません。NECは私の不当解雇を撤回し、1日でも

早く職場に戻してください。明日からでも働けます」と怒りをこめて、職場復帰を訴えました。社前での要請行動後、伊草さん、清岡副議長、米田委員長の要請団は、NEC本社の会議室で約40分間にわたり、争議の早期解決を要請しました。



10月27日(水) 報告決起集会

### 第122号の紹介

- 1面 NECは伊草さんを職場に戻せ
- 2面 伊草さんSNDS要請行動  
第12回神奈川支部定期大会
- 3面 米田委員長メッセージ98  
第11回東京支部定期大会
- 4面 告知板、あとがき

# 伊草さん不当解雇3周年SNDS要請行動

10月29日(金)、伊草さん不当解雇3周年の要請行動をシャープNECディスプレイソリューションズ(SNDS)湘南テクニカルセンターにて行いました。

15時からの門前での要請行動には、地元の民主団体などを含め24名が参加しました。

その後、16時から行なわれた要請交渉には、伊草さんら5名の要請団、会社側からは法銭直樹人事部長が出席し、約55分間の話し合いが行なわれました。

18時より、尊徳記念会館で行なわれた報告決起集会には、西湘労連や地元の支援する会や国民救援会などを含め22名が参加しました。



SNDS湘南テクニカルセンターで職場復帰を訴える伊草さん

## 要求実現で数々の成果を勝ち取る

### 第12回神奈川支部定期大会

第12回神奈川支部定期大会を10月16日(土)に神奈川労連会議室にて開催しました。

参加者は組合員15名(スカイプは2名)で、委任状5名を含めて過半数以上の71%(規定組合員24名のうち17名)で大会は成立しました。

来賓として、神奈川労連の山田浩文事務局長が出席され、連帯の挨拶をいただきました。

電機産業のリストラとの闘いが報告され、22年春闘の取組みを含めた第12期の活動方針が提起されました。

要求実現の闘いでは、団体交渉を通じて数々の成果を勝ち取ることができました。

- ①フルタイムの雇用延長を勝ち取る(UMC・Hエレクトロニクス)
- ②退職強要を受けた女性に新たな職場を提示させる(日立ICTビジネスサービス)
- ③賃金面で処遇改善(日立ICTビジネスサービス)
- ④業績評価などの処遇改善



10月16日(土)第12回神奈川支部定期大会

善(日立社会情報サービス) ⑤「追い出し部屋」に関する

となく、即時職場復帰の解決を。判決前に4者会議・中谷社長・法銭と米田・森による解決を要求)が報告されました。

中村由紀子支部委員長は、伊草さん不当解雇撤回の闘いの取組みと到達点を報告しました。

会場参加者からは、拉致にあつた時の録音はどうしてできたのかの質問があり、伊草さんは、常日頃から何かの記録が必要と考えて、スマホのアプリで録音していたと答えました。

する遡及回復を求める(富士通) ⑥5人のユニオン組合員が春闘要求で団体交渉(NEC) ⑦シャープNECディスプレイソリューションズの伊草さんの不当解雇撤回を求める闘いなどです。

現役組合員の7名から発言がありました。

- ①GPM面談での評価改善、基幹職から総合職への転換を(日立社会情報サービス)
- ②裁判の結審と勝利判決へ向けた取組み(伊草さん)
- ③ジョブ型雇用

大会では次期執行委員として、中村由紀子委員長、鈴木登美夫副委員長、井坂正敏書記長(会計兼任)、今井節生執行委員が選出されました。

(神奈川支部書記長 井坂 正敏)

# 伊草さん 中正司さんの不当解雇撤回の闘いが正念場

米田委員長メッセージ 98

NECディスプレイソリューションズ（NECDS）から労使協議中に不当解雇された伊草貴大さんの解雇撤回、職場復帰を求める闘いは、横浜地方裁判所で9月21日に結審になり12月23日判決となりました。

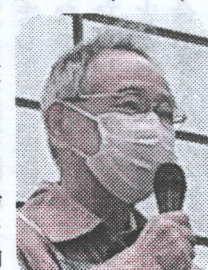
コロナ禍の中で不当解雇3周年を迎える10月27日、NEC本社前での社前集会

後に要請を行いました。

要請交渉には全労連の清岡弘一副議長、当該の伊草さんと私が参加し、NEC本社が用意した応接室で行われた。対応した人事総務部上席主幹藪内正三氏は要請書を受け取る際に写真撮影に誠実に応じました。

私から、病気療養の職場復帰手続きの質問に対し、上席主幹の藪内氏は、「職場復帰の診断結果に基づき、産業医との面談を進め、職場復帰の手続きは行われる」と答えました。この争議が手続きの誤りに起因していることから、原点に戻って争議解決にむけてNEC本社の努力を求めて終わります。

2日後の29日に行われた伊草さんが働いていた職場（SND S湘南事業所）での要請に対し、人事部長の法銭直樹氏も写真撮影に応じるなどの対応でした。大阪で不当解雇で闘っている中正司光幸さんは、11月29日に大阪地方裁判所で判決が出されます。



伊草さん、中正司さんの闘いが判決という大きな山場を迎えています。争議解決の支援を強め、職場復帰までの運動を強めましょう。

## 職場の状況とたたかいの前進を交流

### 第11回東京支部定期大会

東京支部は10月24日（日）、第11回支部定期大会を本部事務所とスカイプの運営で、本部事務所に7名、スカイプに13名、委任状34名の68%の大会成立のもとで開催しました。

の10年間の取り組みが証明されている」と、結成10周年記念誌の意義を強調されました。

チャーターで一時金支給評価が決まるが中身が不明 ⑧再

開会あいさつを行った米田徳治委員長は「結成時、パナソニックの4万人リストラが発表された以降、労働者を守る砦として闘ってきた。電機のリストラは、労使合意で進められている。ユニオンは解雇を認めず、退職強要をはね除ける取り組みを進めてきており、こ

来賓あいさつで、東京地評の白滝誠副議長は「リストラとの闘争で世界労働基準に基づく取り組みがあった。労働局から文書指導を

①富士通の3名の組合員への攻撃とたたかい ②日立グループ会社で退職強要と闘ってきた成果と富士フイルムでの取り組み ③ルネサスは成果で評価する制度になってきたので心配

ある。東京地評も電機産業でのたたかいを一緒に闘っていく」と表明されました。三多摩労連と八王子合同法律事務所からのメッセージも報告されました。

谷口利男書記長は、12ページが心配だ ⑦ルネサスカル



10月24日（日）第11回東京支部定期大会

その後、討論のまとめ、会計と監査報告、次期役員

の提案などが拍手で承認されました。新任された米田徳治委員長が11期目の決意を表明し、佐々木副委員長が閉会挨拶と頑張ろうを三唱して終了しました。

（東京支部書記長 谷口利男）